

SDGSは、sustainableDevelopmentGoals（持続可能な開発目標）の頭文字から成る造語で、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標です。

SDGSの大きな目標は2030年までに世界を持続可能でよりよいものにすることで、17の目標と619のターゲットから構成されています。



当院のSDGsへの取り組み

呉記念病院は、医療と介護をより早く、より安定的に継続して提供することを実践してきました。「自分や家族が入院したい病院をめざして」を基本理念とし、地域から信頼される病院・施設であり続けるために、患者様とご家族に寄り添い、安心して医療を受けていただけるよう全職員で取り組み、地域への感謝の思いを次世代へと繋いでいくことを目的にSDGSに対して積極的に取り組んで参ります。

患者さんへの取り組み



患者さんの意思を尊重します

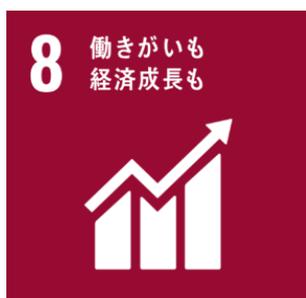
治療や検査については、患者さんの立場に立って十分な情報提供と意思疎通を行い、理解と合意を得られるよう患者さんの意思を大切にします。



個人情報・プライバシーを厳守します

患者さんの個人情報やプライバシーは厳重に管理・保護します。

職員への取り組み



働きやすい職場を目指します

働き方改革に求められる多様なワークライフバランスを実現するため、残業時間の削減、有給休暇取得を推進するなど、働きやすい環境づくりに力を入れています。



人材育成とスキルの向上を支援します

地域の医療・介護に貢献できる医療人を育てるため、院内の教育はもとより、地域の大学など外部からの実習生の受け入れも行っています。



ハラスメント防止を行っています

差別をなくし、平等な権利を得られるようにすべての労働者が安全・安心で働きがいのある労働環境を目指しています。

社会貢献・地球環境への取り組み



各種医療廃棄物の分別を徹底しています

廃棄物の管理は各種法令を厳守し、日々の分別はもちろん、出した後も適切に処理されていることを確認し、マニフェストの徹底管理を行っています。



地球環境に優しい取り組みを推進します

省エネルギー機器の導入を積極的に行い、CO₂排出量の削減に努めています。LED照明への入れ替えや階段移動の推進などにより、電力使用の削減に努めています。